

Kiho

広報きほう

Public Relations Kiho 2013 vol.86

3月号

この一打に
想いを込めて

熊野水軍子供太鼓





01. 3月11日午後3時23分。岩手県宮古市の市街地へ流れ込む真っ黒に染まった津波。(写真:宮古市提供) 02. 岩手県宮古市出崎ふ頭。津波によって、魚市場施設や関連資材、車を次々と飲み込んでいった。(写真:宮古漁業協同組合提供)

備えあれば憂いなし 今日から始める防災対策 シリーズ その16

東日本大震災の教訓を踏まえ 今後の防災対策に活かす

震災から2年
この教訓を忘れることなく
日ごろから十分な備えを

平

成23年3月11日、午後2時46分ごろ、三陸沖を震源とする日本観測史上最大となるマグニチュード9.0の大地震が発生しました。最大震度は7を記録し、この地震により、場所によっては波高10m以上、最大遡上高40・1mにものぼる巨大津波が発生し、東北地方と関東地方の太平洋沿岸部に壊滅的な被害をもたらしました。

この東日本大震災で、1万8千人を超える方が亡くなり、行方不明者約3千人、負傷者約6千

人、また、住家被害として、全壊・半壊を合わせて39万戸を超え、現在も多くの方が避難所生活を余儀なくされています。その大震災の発生から、今年で2年が経とうとしています。

震災当時、テレビなどで現実のことは思えないほどの衝撃的な映像が多く流れ、それを見て、災害に備えなければと、急いで非常備蓄品や非常持出袋を用意したり、避難路を確認したりされた方も多いのではないのでしょうか。

あの時の緊張した防災の意識

を風化させてしまっていないかもしれません。当地域においても、東海・東南海・南海地震の発生が危惧されています。もし、この地震が発生した場合、大津波が発生し、高いところで11mを超える津波が紀宝町に到達すると想定されています。

一方で、建物の倒壊にも警戒しなければなりません。阪神・淡路大震災で亡くなった方の8割以上は、建物倒壊などによるもので、ケガをした方の半数近くは家具の転倒によるものでした。早めに家の耐震診断・補

強、家具の固定を行い、地震に備えましょう。

私たちは、東日本大震災から多くの教訓を得ました。その教訓を忘れることなく、日ごろから災害に対して十分な備えを行わなければなりません。また、災害時は、近隣住民の協力が大きな役割を果たします。災害時に実際に行動するためにも、地域の防災活動等に積極的に参加するようにしましょう。

「自助」・「共助」・「公助」が連携し、防災減災に向けてみんなで取り組んでいきましょう。

10 ペットの工サ。11 携帯電話の充電器と乾電池。12 救急医療セットと裁縫道具。13 笛(温度計と方位磁石付き)。14 老眼鏡。15 マスク。16 万能ナイフ。17 軍手。18 マッチとライター。19 ビニールテープ。20 ろうそく。21 財布。22 反射タスキ。23 ティッシュ。24 アルミ温熱シート。25 ウェットティッシュ。26 非常用食料(カンパン、ドロップ、ビスケット、ごはん)。27 食品用ラップ。28 食器。29 携帯トイレ。30 レジャーシート。31 緊急用給水袋。32 タオル。

1 大容量のリュックサック。2 ロープ。3 小さいリュックサックと小さなかばん。4 水2ℓ、500ml。5 スリッパ。6 帽子、カッパ、下着などの着替え。7 ヘッドライト、ラジオ付き手持ちライト。8 簡易的なテント。9 筆記用具(鉛筆、ボールペン、マジック、メモ帳)。



災害ボランティアアコーディネーターが用意する非常持出袋

生き延びるため

重さ9キロの装備品

東日本大震災から2年。今月号では、町の災害ボランティアアコーディネーターとして活躍されている小山益夫さん(こやま えきお)の協力いただき、小山さんが常に準備している「非常持出袋」の中身をご紹介します。



こやま えきお
小山 益夫 さん

Profile

町で、災害ボランティアアコーディネーターとして活動するだけでなく、東北の被災地へも支援活動に尽力している。また、小学校へ出向き、子どもたちへの防災意識の向上のための活動も行う。鶴殿在住。

東

日本大震災の発生や、紀伊半島大水害を経験したことで、みなさんの防災意識は非常に高いと思います。時間もともにその意識が薄れてしまうことが心配されています。

みなさんの家庭では、もしもの時のために、非常持出袋の用意をされていますか。

今月号では、防災意識を常に持っているただくとともに、各ご家庭で、非常持出袋を用意していただけるよう、災害ボランティアアコーディネーターであり、常に防災意識をお持ちの小山益夫さんにご協力いただき、小山さんの非常持出袋の中身と特徴についてインタビューしてきました。

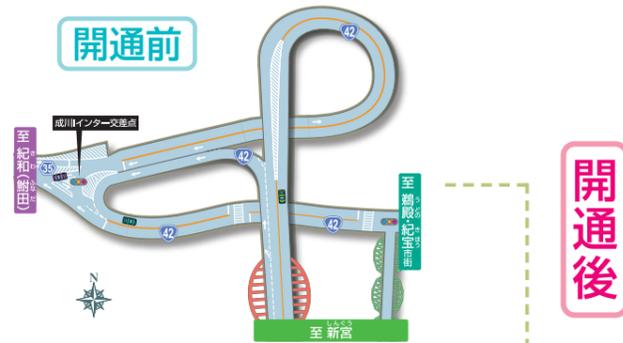
小山さんの非常持出袋は、何かを新たに買うというよりは、家にあるもので用意していて、3日間は生き延びることができるよう、ある程度の水、食料、保温装備のほか、自身と家族の分の着替えなども一緒に入れて玄関先に置き、いつでも持ち出せるようにしているとのこと。

小山さんが考える、持っておくと便利だと思うものはと尋ねると、「財布と筆記用具、そして食品用ラップですね」と答えられました。

緊急時なので、最低限のお金は持っておいた方がいいし、筆記用具は、メモ用紙と鉛筆だけでなく、ボールペン、あと、タンボールに大きく連絡事項を書くことがあるかもしれないので、太めのマジックを2色用意しているということです。食品用ラップは、食事の時、食器の上でラップをした状態で使用することで、食器が汚れないので洗わずに済み、紙皿でも繰り返し使え、ごみを最小限で抑えることができるという利点があるのだから。また、怪我をしても包帯がない場合には、簡易的な包帯の役割も果たしてくれるので、とても便利なんだそうです。

小山さんは、日ごろから防災に対しての意識を持っており、携帯電話に緊急速報通知が来るように設定したり、車の中にも簡易的な非常持出袋を積み込むなどしています。あと、どこで被災するかわからないので、町外にいる場合でも、高台はどこにあるか、そこへはどう逃げた方がいいのか、ということなどを常に考えるよう意識しているのだとか。

備えあれば憂いなし。日ごろからの備えと、少しの意識が、いざというときに、とても大切なんですね。



紀宝バイパス開通後！ 成川インター交差点の 通行方法が変わります！

④ 紀和(鮎田)方面から

開通後

新宮方面へは 成川インター交差点で**緑色**のカラーレーンに沿って**左折**してください。
尾鷲・熊野方面へは 成川インター交差点で**赤色**のカラーレーンに沿って**左折**してください。
鷺殿・紀宝市街方面へは **直進**してください。

③ 鷺殿方面から

開通後

新宮方面へは 成川インター交差点で**緑色**のカラーレーンに沿って**右折**してください。
尾鷲・熊野方面へは 成川インター交差点で**赤色**のカラーレーンに沿って**右折**してください。
紀和(鮎田)方面へは **直進**してください。

② 尾鷲・熊野方面から

開通後

新宮方面へは **直進**してください。
鷺殿・紀宝市街方面へは ①分岐で**左折**、成川インター交差点で**左折**してください。
紀和(鮎田)方面へは ①分岐で**左折**、成川インター交差点で**右折**してください。

① 新宮方面から

開通後

尾鷲・熊野方面へは **直進**してください。
鷺殿・紀宝市街方面へは ②分岐で**左折**、成川インター交差点で**左折**してください。
紀和(鮎田)方面へは ②分岐で**左折**、成川インター交差点で**右折**してください。



成川インター交差点 工事中の通行方法の 一部変更について

国道42号紀宝バイパスの全線開通に向け、成川インター交差点の通行方法が、2月26日から一部変更されています。工事期間中は混雑が予想されますので、早めのご出発などのご協力をお願いいたします。

また、通行にあたっては、工事看板や誘導員の案内に従っていただきますようお願いいたします。

▼詳しくは、国土交通省熊野維持出張所 ☎0597-8912721 までお問い合わせください。



紀宝バイパスで見学会

紀宝バイパスの紀宝トンネルなどで2月5日、三重・和歌山両県の行政関係者向けの見学会が行われ、約80人が開通後の通行形態や工事の進捗よく状況を確認しました。

国

道42号紀宝バイパスは、平成25年度内の開通を目指して、着々と整備が進められています。完成すれば、現在工事中の紀宝トンネル(679・5メートル)を経て、新熊野大橋へと接続され、慢性化している渋滞の解消を含め、円滑な交通体系の構築に期待がもたれています。

紀宝バイパスが開通すると、上記のとおり、成川インター交差点の通行方法が大きく変わります。「新宮方面から」「尾鷲・熊野方面から」「鷺殿方面から」「紀和(鮎田)方面から」の4方面からの通行方法についてご確認いただき、開通後お間違えのないようお気をつけください。

▼詳しくは、国土交通省中部地方整備局紀勢国道事務所のホームページ (<http://www.cbr.mlit.go.jp/kisei/>) をご覧いただくか、☎0598-5215365 までお問い合わせください。

保険料を「口座振替」で納めることができます

後期高齢者医療制度にご加入の方へ

◆保険料の「年金天引き」から「口座振替」への変更について

後期高齢者医療保険料を年金天引きされている方、または、これから年金天引きとなられる方は、申し出により口座振替に変更することができます。(口座振替手続きが別途必要)

【申込場所】 役場福祉課

【必要なもの】

- ①振替口座の通帳、②通帳のお届け印
- ③被保険者証

【注意事項】

- ・申し出の時期により、口座振替への変更時期が異なります。※平成25年10月から切り替えを希望の場合、6月28日(金)までに申し出をお願いします。
 - ・ご家族の方の口座など、ご本人以外の口座でも振替納付をすることができます。
 - ・口座振替に変更した場合、その社会保険料控除は口座振替によって保険料を支払った方に適用されます。
 - ・これから年金天引きとなられる方は、平成24年度中に75歳年齢到達等により後期高齢者医療制度に加入された方で、年金天引きが可能な方です。
- ▶詳しくは役場福祉課(☎33-0339)までお問い合わせください。

◆「医療費のお知らせ」について

後期高齢者医療制度に加入されている方に、平成24年1月から12月診療分までの「医療費のお知らせ」を3月下旬にお送りします。

「医療費のお知らせ」は、実際にかかった医療費をお知らせし、健康の大切さを改めて確認していただくことを目的としています。

※確定申告などの「医療費控除」の領収書の代わりとすることはできません。

※受診した医療機関名、日数、医療費の10割の金額等を月別に記載します。

▶詳しくは三重県後期高齢者医療広域連合事業課(☎059-221-6884)までお問い合わせください。



広報きほうは今年もがんばりました！

三重県広報コンクールの2部門で特選！

平成24年1月から12月までに発行された広報紙を審査する「平成24年三重県広報コンクール」の審査がこのほど行われ、「広報きほう12月号」が広報紙部門(町部)で特選に、また「広報きほう10月号」の2~3ページが、写真部門(組み写真の部)で特選に選ばれました。

今後、同広報紙は、三重県代表として全国広報コンクールに進みます。これからも、みなさんに親しんでいただける広報紙を目指して、がんばります。

審査員の講評



広報紙部門(町部)

特選 広報きほう 12月号

作り手のメッセージが表れており、訴える力の強い広報紙となっている。特集の「命をつなぐ」自殺予防では、自死遺族などの声を取り入れて、住民の目線で多くの意見を取り入れた表現がすばらしく、住民との取り組みと「命をつなぐ」大切さを感じ取れる作品だ。



写真部門(組み写真)

特選 広報きほう 10月号

1点1点のクオリティが高く、寄り引きの組み合わせ方、レイアウト上のメリハリの付け方、バランスの取り方など、全体として、うまくまとまっている。紀宝町のウミガメに対する取り組みが理解できる作品で、地球規模の問題として、環境問題も含めて、このウミガメを対象に組み写真が作られている。



カメラマンこと
広報係 竹鼻 康

遊び場の提供・育児の心配ごとなど、子育てのことならなんでもご相談を

子育て支援センターをご利用ください！

お子さんと2人だけの日中どうしていますか？一度子育て支援センターに来て、同じ子育て中の仲間と話してみませんか？

紀宝町子育て支援センターは、子育て中の親子に遊び場を提供し、育児についての相談、育児情報の提供など、地域の子育て家庭に対して育児支援を行っています。

「子どもを安心して遊ばせたい」「交流の場が欲しい」「育児の心配ごとを相談したい」などと思ったときは、子育て支援センターをご利用ください。

▶詳しくは、紀宝町子育て支援センター(☎32-4688)までお問い合わせください。

◆遊び場スケジュール表(保健センター2階)

	月	火	水	木	金
午前 9:00~12:00	○	○	○	△ (※)	○
午後 13:30~16:00	○	○	○	×	○

(※) △: 第2と第4木曜日(9時30分~12時)は、保健センター以外で実施しています。

第2木曜日は『出前広場』、ふるさと歴史館(鶺鴒)などで第4木曜日は『公園で遊ぼう』、まなびの郷横広場で第1・3(木): 休み

注) 子育て支援センターのどの活動にも、保護者の付き添いが必要です。

子ども読書活動推進事業

絵本作家 とよたかずひこさん 講演会開催！

鶺鴒図書館では、ももんちゃんシリーズなどでおなじみの絵本作家のとよたかずひこさんをお招きし、下記のとおり講演会を開催します。とよたさんの絵本は、どの作品もとてもあたたかく、小さいお子さんたちに大人気です。とよたさんによる紙芝居や絵本の読みがたりも行っていただきますので、ぜひご来場ください。



◆ももんちゃんとおそぼう！

小さいお子さんに向けてのおはなし会です。

【日時】 3月10日(日) 10:30~11:30

【場所】 鶺鴒図書館 2階 研修室

【対象】 小さいお子さんと保護者の方(先着50人)

◆小さな人たちへの応援歌

幅広い年齢層に向けての講演会です。

【日時】 3月10日(日) 14:00~15:30

【場所】 鶺鴒図書館 2階 研修室

【対象】 子どもから大人までどなたでも(先着70人)

▶詳しくは、鶺鴒図書館(32-4646)までお問い合わせください。

清掃時期に合わせて 寄付のご検討を

「紀宝町浄化槽整備推進事業」では、すでに設置済みの合併処理浄化槽について、町による維持管理を希望される場合、浄化槽を寄付するという形で、町が維持管理を行っていく『寄付採納制度』を行っています。

寄付採納時には最終清掃を行っていただく必要がありますので、浄化槽の寄付をお考えの方は、清掃時期に合わせてご検討ください。

浄化槽設置後の 維持管理が大切です

浄化槽は、設置をした後の保守点検、清掃、法定検査といった維持管理が大切です。

町では、現在、『紀宝町浄化槽整備推進事業』に取り組んでおり、浄化槽の設置促進はもちろんのこと、維持管理の徹底を図り、町の水環境を守っていくことも目的のひとつとして事業を推進しています。

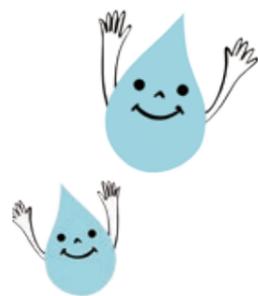
町では、同事業が始まった平成20年4月までに、すでに設置済みの合併処理浄化槽について、町に維持管理を希望された場合、その浄化槽を町に寄付するという形で浄化槽の所有権を町に移管いただき、『寄付採納制度』を行っています。

寄付の手続きをとっていたら、同事業で設置した浄化槽と同じく、使用料(表①参照)を負担いただきますが、保守点検や清掃、法定検査などの維持管理を町が責任を持って行っていただくことになります。

浄化槽の寄付を希望される方は、まず、役場環境衛生課、または、同事業の契約先である紀宝町下水道サービス(株)のどちらかに電話等で、寄付の申し出を行ってください。

寄付直前の清掃は 申請者の負担です

浄化槽の寄付を希望される方は、まず、役場環境衛生課、または、同事業の契約先である紀宝町下水道サービス(株)のどちらかに電話等で、寄付の申し出を行ってください。



その後、担当職員等が、訪問し、直近の浄化槽の保守点検の状況や法定検査の受検結果を書類で確認させていただきます。また、浄化槽やプロアーが正常に機能しているかも訪問時に確認させていただきます。

確認後、最終清掃(全量くみ取り)を行っていただき、寄付採納という形になりますので、寄付を希望される場合、年1回行っている清掃の時期に合わせて寄付申請が効果的です。

65歳以上のみの世帯には 使用料の減免制度も

町に浄化槽の維持管理を希望される場合、下記の表①にある使用料を月々お支払いいただきます。

表① 月々の使用料

浄化槽の種別	通常	65歳以上のみの世帯
5人槽	3,700円	2,000円
7人槽	4,700円	2,500円
10人槽	6,100円	3,100円

※11人槽以上の使用料については、環境衛生課までお問い合わせください。

ただ、65歳以上のみの世帯などを対象に、使用料の減免(表①参照)も行っています。

なお、使用料には、保守点検、清掃(くみ取り)、法定検査(11条検査)の維持管理費用に加え、プロアーや浄化槽の故障などの修繕費、薬品代も含まれていますので、65歳以上の高齢者のみの世帯には大変お得な制度となっています。

この機会に浄化槽の寄付のご検討をお願いします。

詳しくは、役場環境衛生課(☎33-0338)までお問い合わせください。

町内17か所で 開設しています

住民票の発行業務などを郵便局に委託するとともに、さらなる住民サービスの充実を図るため、町職員が町内17か所に出向いて、移動支所を開設しています。(表①移動支所開設日程をご覧ください)

お住まいの近くで、役場業務が利用できますので、ぜひご利用ください。

移動支所の業務内容

住民票、印鑑証明、納税証明書などの申請受付事務(交付は後ほど、郵送か職員が直接お届けします)や、町税、国民健康保険税の収納事務、役場への各種届け出事務などを受け付けます。

詳しくは、役場税務住民課(☎33-0337)までお問い合わせください。

家庭でもできる 温暖化対策

～できることから始めよう～

今月のテーマ お風呂

シャワーは
必要な時だけ



シャワーは流しっぱなしにしない
45℃のお湯を流す時間を1分間短縮した場合

年間削減効果
ガス 12.78 m³
CO₂ 29.1 kg

年間節約金額
約 2,760 円

【出典：財団法人省エネルギーセンター／家庭の省エネ大辞典】

ワンポイントアドバイス

ドライヤーは短めに！

ドライヤーは短時間の使用でも多くのエネルギーを使います。タオルで髪をよく拭いてから使うようにしましょう。

浴槽にお湯をため終わったら、すぐにふたをしましょう。お風呂から出る時もふたをすればお湯が冷めにくくなります。また、家族が続けて入れば、追いたきせすにすみ節電になります。シャワーは流したままにせず、髪や体を洗うときはこまめに止めるようにしましょう。

お風呂から上がった後は、種火や電源を忘れずに切りましょう。

お住まいの近くで、役場業務が利用できます

移動支所をご利用ください

表① 3月の移動支所開設日程

ピンク色は、移動図書館も開設

	開設日	会場	開設時間
月曜日	4日	桐原生活改善センター	9:00~10:15
	11日	平尾井高齢者生産活動センター	10:30~11:45
	18日	大里多目的集会施設	13:30~14:45
	25日	上野農事集会所	15:00~16:15
火曜日	5日	浅里生活改善センター	9:00~10:15
	12日	北松杖多目的集会施設	10:30~11:45
	19日	中村多目的集会施設	13:30~14:45
	26日	阪松原生活改善センター	9:00~10:15
水曜日	6日	永田青年クラブ	10:30~11:45
	13日	井田公民館	13:30~14:45
	20日	地下集会所	15:00~16:15
	27日	上地多目的集会施設	9:00~10:15
木曜日	7日	下地生活改善センター	10:30~11:45
	14日	茶屋地構造改善センター	13:30~14:45
	21日	下り場集落センター	15:00~16:15
	28日	高岡老人憩の家	9:00~10:15
金曜日	1日	鮎田構造改善センター	10:30~11:45
	8日		
	15日		
	22日		
	29日		

図書館だより

今月のテーマは
「絵本作家
とよたかずひこさん」



今月のおススメ



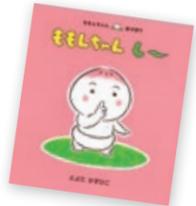
どうぶつえんのおふろやさん
「おいしいもだち」 シリーズ
とよたかずひこ / 作・絵 童心社

子どもから大人までファンがいっぱいの絵本作家とよたかずひこさんの人気のシリーズ。「心配ご無用！」と励まされます。



パルボンさんのおうち
「ワニのパルボン」 シリーズ
とよたかずひこ / 著 アリス館

動物園にお勤めしているワニのパルボンさん、お休みの日は何をしているのでしょうか？心あたまるシリーズの一冊です。



ももんちゃんし〜
「ももんちゃんあそぼう」 シリーズ
とよたかずひこ / 作・絵 童心社

とよたかずひこさんの代表作で大人気のももんちゃんシリーズの出来たてほやほや最新刊！中味は見てのお楽しみ。



どうぶつえんのおふろやさん
「ほかほかおふろ」 シリーズ
とよたかずひこ / 作・絵 ひさかたチャイルド

寒い季節、こんなおふろがあったらなあ…。ほかほかおふろシリーズ最新刊の舞台は何と動物園！身も心もあたたまります。

◆ 子育て支援講座のお知らせ ◆

鶯殿図書館は、子育て支援センターと連携して下記の日程で『子育て支援講座』を開催します。事前の参加申し込みは不要です。ぜひご来場ください。

- 日時 3月11日(月) 午前10時～11時30分
- 会場 子育て支援センター(保健センター2階)
- 講師 みずのかずこさん(子育て支援まいまい主宰)
- 対象 町内在住の0歳から小学生の保護者の方と紀宝町の子どもたちに関わっている方

今月のおはなし会

3月23日(土)

0歳児 10:00～10:30、1歳以上 11:00～11:30
3歳以上 13:30～14:00、小学生 14:00～14:30

- ◆ 鶯殿図書館 (☎32-4646)
- ◆ 利用時間: 9:30～18:00
- ◆ 休館日: 毎週月曜日・祝日・毎月最終木曜日



紀宝警察署からのお知らせ

誘惑に負けない心で、新学期をスタートしよう！

新学期は、進学、進級で交友関係や活動範囲が広がります。

これまで経験したことのない酒やタバコ、薬物などへの誘いを断れず、犯罪に手を染めたり、出会い系やコミュニティサイトで性的被害にあうこともあります。

興味本位に犯罪に手を出さず、誘惑に負けない強い心を養い、新生活を楽しみましょう。

紀宝警察署 (☎33-0110)



ごみは資源のコーナー

「資源にならないごみの日」に名称が変わります!!

陶器類・ガラス類・プラスチック類などは、今は「資源にならないピン・金物の日」に出してもらっていますが、4月からその名称が変更され、「資源にならないごみの日」になります。



ごみ博士 つかみちさん

ワンポイント♪

名称の変更だけで、出してもらうごみの種類や分別内容は、変わりません。

役場環境衛生課 (☎33-0338)

消費者トラブルに負けないぞ！！



今月のテーマ

◆ 絶対に無視すること！ ◆

～「賞金が当たった」という詐欺的なダイレクトメールの相談が再び急増しています！～

海外の宝くじやロトなどで高額賞金が当たったかのようなダイレクトメールを海外から送付し、消費者に申込金などを支払わせる手口の相談件数が全国で前年比2倍以上と高齢者を中心に再び急増しています。この手口は「賞金が当たった」「賞金当選のための資格を獲得した」などと消費者をその気にさせ、賞金を受け取るための申込金などを支払わせるものが多く、ダイレクトメールを送ってくる団体の住所や連絡先、また、抽選などがいつどこで行われるかの記述もなく、極めて詐欺的な手口です。

このようなダイレクトメールに申し込んだとしても賞金を受け取ることはできず、支払った申込金などの返金を求めたくても業者と連絡がとれないことがほとんどです。

被害にあわないために！！

- ・送られたダイレクトメールは処分しても問題ありませんので処分しましょう。
- ・決して申し込まないこと！消費者が違法性を問われる可能性もあります。
- ・クレジットカードの番号や個人情報決して教えないように。

◆ 三重県消費生活センター

☎059-228-2212 【月～金・日曜日】午前9時から午後4時まで

▶詳しくは、役場企画調整課(☎33-0334)までお問い合わせください。

広報クイズ

抽選で特産品が当たります！

◆ 問題

- ①〇〇インター交差点の通行方法が変わります
- ②子育て〇〇センターをご利用ください！
- ③浄化槽：〇〇時期に合わせて寄付のご検討を
- ④「〇〇にならないごみの日」に名称変更!!
- ⑤断水に備え、加圧式〇〇を配備!!

◆ 応募資格 紀宝町内に在住の方

◆ 応募方法 ハガキかメール (koho@town.kiho.lg.jp) で、クイズの答え5問分(○の中に入る数字や文字)と、住所、氏名、年齢、電話番号、町や「広報きほう」についての一言を書いて、役場企画調整課広報係(〒519-5701 紀宝町鶯殿324)まで応募してください。正解者の中から、抽選で5名の方に、右写真の「町の特産品」をお贈りします。

◆ 締め切り

3月15日(金) 必着
※当選者は、来月号のこのコーナーで。

■ 2月号の正解

- ①新校舎
- ②12
- ③サポート
- ④神内
- ⑤7

■ 2月号当選者

(応募総数70通・正解者70人 賞品は「でこぼん」)
上地 晴斗さん(平尾井)、中野 優花さん(成川)
中平 朝子さん(成川)
庄司 育代さん(井田)
福井 美紅さん(鶯殿)

▶詳しくは、役場企画調整課広報係(☎33-0334)までお問い合わせください。

3月号の当選者へは



セミノール



koho@town.kiho.lg.jp

今日のお料理
手づくりドレッシングで♪
「春キャベツのサラダ」

今が旬の春キャベツは、ふわふわとやわらかくて甘いのが特徴で、サラダなど生で食べるのがおすすめです。今回は、マヨネーズにチーズと牛乳を混ぜてコクを出したドレッシングを春キャベツに和えるだけの、簡単サラダをご紹介します。

キャベツのビタミンCは外側と芯に近いところに多く含まれており、ビタミンUには胃腸の粘膜の調子を整える働きがあります。



やわらかい春キャベツをサラダで♪

エネルギー (1人分): 約70kcal
塩分: 約0.5g

【材料 (4人分)】

- 春キャベツ 約半分
- 人参 1/3本
- ホールコーン (缶) 大さじ3
- マヨネーズ 大さじ2
- 粉チーズ 大さじ1~2
- 牛乳 大さじ2
- 塩、こしょう 各少々

【作り方】

- ①キャベツ、人参はせん切りにする。(人参はさっと火を通して可)
- ②Aを混ぜ合わせてドレッシングを作る。
- ③①と②、ホールコーンをよく混ぜて、味をからませる。最後に塩、こしょうを少々ふって味を調える。

3月の健康カレンダー

元気塾 (介護予防事業)

日	会場と開催時間
6日	平尾井高齢者生産活動センター (午前9時30分~11時)

※要予約: 詳しくは、紀宝町地域包括支援センター (☎33-0175) まで。

“ちゃれんじ”健康づくり教室 (介護予防事業)

日	会場と開催時間
13日	中村多目的集会施設 (午前10時~11時30分)

※要予約: 詳しくは、紀宝町地域包括支援センター (☎33-0175) まで。

貯筋運動 (イスに座ってできる簡単な運動です)

日	会場と開催時間
1・8・15・22・29日	保健センター (午後0時30分~2時)

※要予約: 詳しくは、紀宝町地域包括支援センター (☎33-0175) まで。

子どもとお母さん (会場 紀宝町保健センター)

日	内容と開催時間
26日	すくすく育児相談 (午前9時30分~11時30分)

※要予約: 詳しくは、保健センター (☎32-3700) まで。

3月の休日救急当直医

日	病院名	内科・外科
3日	味八木胃腸科	☎(21)5610 外科
10日	笹屋内科外科	☎(21)2917 外科
17日	まじょうクリニック	☎(29)7800 内科
20日	すずきこどもクリニック	☎(28)0111 小児科
24日	真砂小児科	☎(29)7313 小児科
31日	池口内科	☎(21)6678 内科
日・祝	紀南医師会 応急診療所	☎0597(88)1001 内科

※変更する場合がありますので、確認のうえ受診してください。
※診療科目が異なる場合は、三重県救急医療情報センターコールセンター (☎0597-89-1199) にご相談ください。

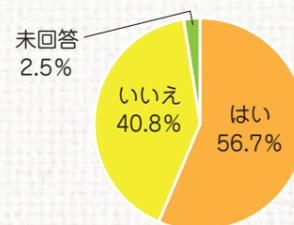


今日のテーマ

災害から命を守るために

平成24年度高齢者調査の防災に関する項目の結果をお知らせします。災害による健康被害をできるだけ少なくするためには、自助・共助・公助が大切であると言われていています。その中でも基本となるのは「自助」で、一人ひとりが自分の身の安全を守ることが大切です。東日本大震災から2年となるこの機会に、自分の身の安全を守り、健康に生き延びていくための備えについて確認しておきましょう。

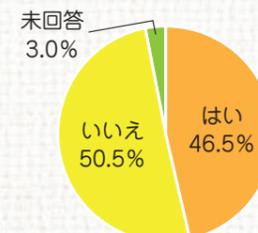
①寝室に家具を置かない、または固定している



家の中の安全対策を!

5割強の方が、家具の固定等をしていると回答されていますが、大地震が起きたときには「家具は必ず倒れるもの」と考えて、寝室には家具を置かないようにしましょう。

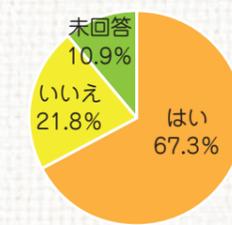
②非常持出袋の準備している



非常袋は手の届くところに!

非常持出袋の準備をしている方は4割強と少なくなっています。懐中電灯と靴は停電による暗闇を歩くときの必需品です。入れ歯、老眼鏡、補聴器もすぐに持ち出せるように置きましょう。

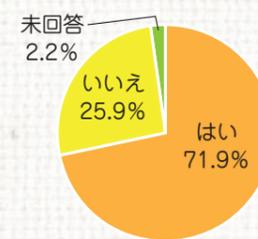
③服用している薬やお薬手帳を持ち出せる



薬やお薬手帳の持ち出しを!

6割強の方はすぐに持ち出せると回答されています。特に糖尿病の薬やステロイド剤など服用している方は、3日分の薬と処方箋やお薬手帳などは肌身につけておく安心です。

④避難所までの歩行経験がある



体験は最大の備え!

約7割の方が避難所まで歩いたことがあると回答されています。災害が起きたときは、まず自分が無事であることが最も重要となります。近所ぐるみで声をかけ合って訓練に参加しましょう。



今日のテーマ

乳歯の生え方と幼児食 (生後10か月~1歳半頃)

よく噛んで食べることは早食いや肥満を防ぎ、歯やあごの発育を促す効果もあります。幼児食の時期からよく噛む習慣を育てましょう。

まずは、前歯が上下4本ずつ生えてきたら、『前歯を使ってかじり取る練習』をはじめましょう。ひと口で食べられる量がどれくらいかを学ぶ練習になります。

前歯でかじり取る感覚がつかめてきたら、今度は『手づかみ食べ』をさせましょう。手づかみ食べを通して食べ物を口に運ぶ動きを学びます。

奥歯が生えそろわないと、食べにくい食材があるので、歯の生え方や噛む力に合わせて食べ物の固さや大きさなど、調理方法を工夫してあげるようにしましょう♪



一打に想いを込めて、見事なバチさばき
稽古の成果を発表 “熊野水軍祭”

熊野水軍太鼓保存会主催による「第4回熊野水軍祭」が2月10日、まなびの郷きらめきホールにおいて開催されました。

同祭は、1年間の稽古の成果を発表するために毎年行っているもので、今年で4回目となります。熊野水軍太鼓による、熊野の地にまつわる諸手船をイメージした「諸手」の演奏で開幕し、熊野水軍の大船団をテーマにした「征波」では尺八奏者の原草三さんとコラボレーションもあるなど、一糸乱れぬバチさばきを披露しました。続いて、同保存会の指導を受けている小中学生によって構成されている熊野水軍子供太鼓も登場。「旋風」という曲を大人顔負けに演奏し、訪れた約200人の来場者から、割れんばかりの拍手が送られていました。

Town topics
2/10



01・03. 熊野水軍子供太鼓。02. 熊野水軍太鼓。04. 尺八奏者の原さん。



Town topics
1/30

受賞されたみなさん。左から金賞の新谷早苗さん、銀賞の濱地昇五（はまじしょうご）さん、銅賞の安部暢弘（あべのぶひろ）さん、上地浩史（かみじひろし）さん、土山倫子（つちやまりんこ）さん、光の祭典 in 紀宝実行委員会 古屋敷良（ふるやしきりょう）会長。

イルミネーションの幻想的な世界を表現
光の祭典 in 紀宝写真コンテストの結果発表 !!

光の祭典 in 紀宝実行委員会が開催した「第2回光の祭典 in 紀宝写真コンテスト」の表彰式が1月30日、町役場で開催されました。

このコンテストには43点の応募があり、それぞれの作品にイルミネーションの幻想的な光の世界が表現されていました。1月16日に行われた審査回では、同実行委員が思い思いの視点で審査し、選考の結果、新谷早苗さん（熊野市）の作品「家族」が金賞に輝きました。その他にも銀賞2点、銅賞4点が選ばれました。選ばれた作品は、2月初旬にウミガメ公園に展示され、多くの人に鑑賞いただきました。



金賞 新谷早苗さん
「家族」



セリフや振り付けも園児たちのオリジナル
うどの幼稚園児が演劇を披露 !!

うどの幼稚園は2月8日、園児たちが約1か月間劇作りに取り組み、練習を重ねてきた演技を披露する「参観日」を開催しました。

今年は、年少のたんぼ組が「みにくいアヒルの子」、年長のばら組が「王様になりたかったカラス」、さくら組が「浦島太郎」を上演しました。

童話のストーリーをもとに、セリフや振り付けなどは全て先生と園児たちが相談しながら考え、少しずつ劇を組み立てました。物語の華やかな衣装で登場した園児たちは、元気よく歌い、のびのびと演じ、詰め掛けた保護者たちから大きな拍手が送られていました。

Town topics
2/8



01. さくら組による「浦島太郎」。乙姫様が竜宮城の中へ迎え入れてくれました。02. おもてなしを受ける浦島太郎。03・04. たんぼ組による「みにくいアヒルの子」。05・06. ばら組による「王様になりたかったカラス」。色とりどりの鳥が踊りを披露しました。07. 竜宮城で、踊りを披露するかわいい人魚姫。



実例をあげながらアドバイスする菊地弁護士

慌てず誰かに相談して
菊地弁護士による消費生活講演会

紀宝町地域包括支援センターは2月11日、まなびの郷きらめきホールで、「みんなで撃退！悪質業者～かしこい消費者になろう～」をテーマに、テレビ番組でお馴染みの菊地幸夫弁護士を講師に迎え、講演会を開催しました。

菊地弁護士は、オレオレ詐欺の事例を挙げ、「たわいもない短い電話を繰り返して相手を信用させ、お金を要求する。緊急にお金を要求する電話は注意が必要。誰かに相談してからでも遅くはない。」などとアドバイスしました。

また、高齢者地域見守り隊7人による寸劇も披露され、来場者は悪質業者への対処法を学んでいました。

Town topics
2/11



煮大豆を計量して分配する参加者たち

地産地消を目指して
味噌づくり講習会を開催

「紀宝町味噌加工グループ」は1月20日、JA三重南紀紀宝支店で味噌づくり講習会を開催しました。

講習会は、平成13年度から開催しており、今年で12年目。同グループが指導するみそは塩分が控えめで、材料も厳選するなど安全安心にこだわり、味も良いと評判で、毎年大人気となっています。講師には、田中敏子さん、榎本悦子さん、玉置勝代さんが務め、1人あたり約10kgの味噌を作り、夏ごろには食べられるようになるということです。

Town topics
1/20



配備された加圧式給水車

災害などによる断水に備え
加圧式給水車を配備!!

町は1月29日、一昨年の台風第12号災害を教訓に、加圧式給水車を1台配備しました。

導入した給水車は、最大積載量が2,000ℓで、大小の給水口がありペットボトルや給水タンクに直接給水できます。また、加圧ポンプで25mの高さまで対応でき、医療機関やマンションの貯水槽等にも給水が可能です。

給水車が配備されたことで、町内における水道管破損事故や災害などによる断水に備えることができ、また、他市町村で災害が発生した際には支援にあたるのが可能になりました。

Town topics
1/29



01



02

Town topics
1/13 2/3

01. 矢渕中学校吹奏楽部のみなさん。02. 金賞の尾崎さん(右)と銀賞の田尾さん。

県コンテストで、重奏・個人の部で上位に
矢渕中吹奏楽部が好成績!!

平成24年度第45回三重県アンサンブルコンテストと第25回管楽器個人・重奏コンテスト三重県大会がこのほど、三重県文化会館大ホールで開催され、矢渕中学校吹奏楽部が好成績を収めました。

1月13日に行われたアンサンブルコンテストでは、打楽器4重奏と混成7重奏がともに銀賞。2月3日に行われた個人・重奏コンテストでは、重奏の部で混成6重奏が銅賞、個人の部で尾崎菜央さん(トランペット)が金賞、田尾真奈美さん(同)が銀賞に輝きました。

堀田美月部長は、「練習の時からもっと本番意識を持って取り組み、講評で指摘されたことを改善させて、夏のコンクールに向けてがんばっていきたいです」と話していました。



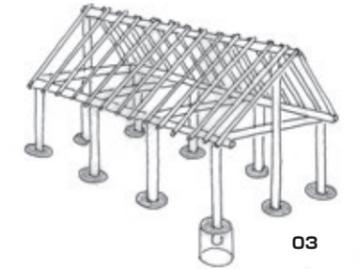
01



02

01. 数々の遺物が出土した現場を見学者に対し説明する町文化財調査委員の福村さん。02. 写真中央の穴が掘立柱の跡。03. 掘立柱建物の模式図。

Town topics
1/26



03

貴重な埋蔵文化財現場を見学
羽山地遺跡で発掘調査現地説明会を実施!!

江戸時代以前に建てられたとみられる建物跡が見つかった紀宝町大里の羽山地遺跡で1月26日、現地説明会があり、町内外から参加した約30人が遺跡を見学しました。

調査は、町道の新設工事に伴って、町教育委員会が昨年11月から12月にかけて実施しました。328平方メートルを調べたところ、柱を直接地面に埋め込んで建てる掘立柱建物跡2棟、土杭1か所、12～16世紀ごろの鍋や青磁碗、18～19世紀ごろの茶碗やすり鉢などが見つかりました。

建物がいつ建てられたかはわかっていませんが、東側に江戸時代に存在した東泉寺跡があること、18～19世紀の遺物が多く出土したことから、この寺に関連している可能性が高いということです。一方で、15世紀前後の遺物も数点出土していることから、遺跡の北側に隣接する京城跡との関連も否定できないということです。

説明会では、町文化財調査委員の福村直人さんや県埋蔵文化財センターの職員らが解説。福村さんは、「今回の調査では、貴重な成果をあげることができました。結果を記録に残し、後世に残していきたい」と話していました。

光と影が織り成す物語の世界
成川小で影絵劇団が公演!!

成川小学校で2月1日、「影絵劇団かしの樹」の公演が開かれ、児童81人と成川保育所4・5歳児15人が鑑賞し、光と影が織り成す物語の世界に見入っていました。

これは、学校が例年開催している芸術鑑賞会の一環で行われたもので、この日は、さまざまな動物が登場する「はらぺこプンタ」と太宰治原作の「走れメロス」の2作品を上演。「はらぺこプンタ」では、語り手の男性が1人でいくつもの役をこなして表現し、児童らは時折、歓声を上げたり、語り手と掛け合ったりしながら鑑賞していました。

上演の合間に設けられた影絵教室では、劇団員に教わりながら両手で形を作ったり、スクリーンに映し出された影の正体を当てたりして楽しみました。



01

Town topics
2/1



02

01. 「はらぺこプンタ」。02. 影絵教室で劇団員とかけあう児童たち。

はしゃぎっ子



うしろりお
有城 里桜ちゃん(鶺鴒)

平成22年3月26日生まれ
和哉さん&しのぶさんの長女

いつも楽しいお話をしてくれる
りおちゃん。4月から保育所、
5月にはお姉ちゃんになるけ
れど、元気いっぱい楽しく過
ごしてね♪…お母さんから



はしづめ にちか
橋爪 仁智香ちゃん(鶺鴒)

平成22年3月16日生まれ
義則さん&恒美さんの長女

アンパンマンが大好きなニチ
カです。妹が生まれてからは、
すっかりお姉ちゃんになりまし
た。笑顔のかわいい女の子
になってね♪…お母さんから



たなか こてつ
田中 虎哲くん(阪松原)

平成22年3月8日生まれ
剛さん&志野さんの長男

歌が大好き!今週の新曲は、
おばあちゃん仕込みの「正
直いいさんポチつれて~♪」
野菜をいっぱい食べて元気
に育ってね♪…お母さんから



おくだ しょうだい
奥田 翔大くん(鶺鴒)

平成22年3月20日生まれ
高史さん&佳奈さんの次男

いつも元気な翔大です。お兄
ちゃんのゆういが野球の練習を
していると、いつもマネをして
いるね。健康第一!元気にすく
すく育ってね♪…お母さんから

【募集】 満3歳の誕生日を迎える子ども(平成22年5・6月生まれ)を募集しています。
ご希望の方は、広報係(☎33-0334)までご連絡ください。申込期限は3月29日(金)までです。

若い衆登場



夢は、自分の家を自分で建てること

新宅 **吉 拓** さん(神内・23歳)

◆お仕事は?

住創工務店(株)に勤務していま
す。主に家を建てているので
が、形になってきて、お客さん
に喜んでもらえる、とても嬉
しいですね。

◆趣味は?

バイクと酒とダーツです。バ
イクは、カワサキのZRX12
00のDAGEGというのに乗っ
ています。先輩や仲間と一緒に、
バイクをいじったり、ツーリン
グに行ったりするのが、やっぱ
り楽しいですね。

◆理想のタイプは?

一緒にいて楽しくて、落ち着
ける人がいいですね。

◆旅に行くところ?

全国の温泉地に行きたいです。
下呂や城崎とか。温泉旅館で、
お酒を飲んでまったりしたいです。

◆将来の夢は?

自分の家を自分で建てること
が夢です。子どもと一緒に楽しめる
ような、遊び心のある家に。

◆町の好きなところ

人の心があたたいところが好
きですね。

ペンリレー



大切な時間

松本 啓 さん(井田)

みなさん時間を大切にされて
いますか?

1日は24時間ありますが、8時
間睡眠をとり、8時間仕事をす
れば、残りの自由になれる時間
は8時間です。仮に、大人にな
った20歳から80歳までの60年間
に換算すると40年は睡眠と仕事

に費やして、残りの時間は20年
となります。この20年から、家
族と過ごす時間、仲間と過ごす
時間、そして自分の時間を捻出
するわけです。時間はあるよう
で、あまりありません。貴重な
時間を大切にして、充実した日々
を送りたいものです。



私は、仕事の時間が長くなる時
もあるのですが、その分オフは
おもいっきり楽しむように心が
けています。オフの過ごし方で
すが、私が今1番はまっている
のがウエイクボードというスポ
ーツです。ウエイクボードとは、
モーターボード等に引っ張って
もらい、水面をボードに乗って
滑るというウォータースポーツ
です。琵琶湖や芦屋に行くこと
もありですが、メインゲレンデ
は熊野川で、週末はだいたい大
橋の下付近を滑っています。

41歳の私には、体力的にきつ
いスポーツですが、きれいな熊
野川の景色を眺めながら、愉快
な仲間と過ごす時間は、私にと
って至福の時です。このスポー
ーツを通じて、たくさんの方とお
逢いさせてもらっていますが、
いつも刺激をもらい、自身の視

野もかなり広げてもらっています。
以前、アメリカ、スペイン、
フランスの方々と川でウエイク
をしたり、バーベキューをして
楽しんだのですが、腸ねん転し
そうなほど、たくさん笑い、と
ても有意義な時間を過ごしてい
ました。言葉は通じませんでした
が、一緒に楽しい時間を共有
することで、こんなにも人との
距離が近くなれるのだと感動し、
私の一生の思い出となりました。
一度きりの人生ですから、人
とのつながりを大事にし、一日
一日を大切にして、悔いのない
生き方をしたいですね。

4月号は成川の芝友香さん
です。松本さんからは「暖かくなっ
たら、またバーベキューでもしま
しょう!」

PROFILE

まつもと けい さん

歯科技工士として地域の歯科医療
に貢献されている松本さん。「み
なさんのお口の健康維持の手助け
ができるようがんばります!」と
話していました。





3月号

町の人口 - population -

平成25年1月末現在(前月比)	
人口	11,899 (-7)
男	5,595 (-6)
女	6,304 (-1)
世帯	5,398 (+2)
	(外国人を含む)

主な電話番号 - telephone -

役場総務課	(33) 0333
役場企画調整課	(33) 0334
役場総務課(防災対策)	(33) 0335
役場産業建設課	(33) 0336
役場税務住民課	(33) 0337
役場環境衛生課	(33) 0338
役場福祉課	(33) 0339
役場出納室	(33) 0340
教育委員会	(33) 0341
議会事務局	(33) 0342
役場環境衛生課(水道)	(33) 0343
地域包括支援センター	(33) 0175
保健センター	(32) 3700
相野谷診療所	(34) 0011
鶴殿図書館	(32) 4646
まなびの郷	(32) 0241
神内福祉センター	(32) 2023
鶴殿福祉センター	(32) 0957
熊野自殺防止センター	05979-2-2277
	【毎週金・土曜日 午後7時から11時まで】
防災行政無線(フリーダイヤル)	0120-334-119

おかけ間違いのないように!



まどぐち国民年金

◆国民年金後納保険料納付書の使用期限にご注意ください

過去10年間に納め忘れた国民年金保険料については、平成24年10月から3年間に限り、後納制度を利用して納付することが可能となりましたが、後納制度の申し込みをされ、平成15年4月以降(平成15年3月までの保険料は、平成25年4月以降、納付できません。)の後納保険料のお支払いが済んでいない方は、お手元の納付書の納付期限が平成25年3月31日になっていきますのでご注意ください。

なお、平成15年4月以降の

後納保険料を平成25年4月1日以降に納付される場合は、使用期限が平成26年3月末までの納付書が必要となりますので、国民年金保険料専用ダイヤル(☎0570-0111-050)または、尾鷲年金事務所(☎0597-22-340)までお問い合わせください。

【注意】

後納保険料の納付期限は、未納月から10年目の月の末日となっております。期限を経過すると納付できませんので、ご注意ください。

例…(未納月)平成15年4月分↓(支払期限)平成25年4月30日

▼詳しくは、役場税務住民課国民年金係(☎33-0337)までお問い合わせください。

紀南地域就職相談会開催

3月の尾鷲年金事務所の職員による年金相談は、3月21日(木)午前10時から午後2時まで、役場2階小会議室で行いますので、ご利用ください。

東紀州地域雇用創造推進協議会では、当地域の雇用構造の改善を図り、地域経済の活性化や雇用機会創出のための取り組みを行っています。当協議会では、取り組みのひとつとして、就職相談会を開催し、元気な地元事業所との出会いの場を次のとおり計画しました。

ふるさとの就職をお考えの方はぜひとも参加していただき、地元での就職が進むことを期待しています。

紀宝町文化協会 会員募集

町文化協会は、3月1日から、平成25年度の会員を募集します。

当協会では、芸能発表会、文化講演会、研修旅行などを計画しています。継続の方も、新たにお申し込みくださるとを期待しています。

【日時】 3月12日(火) 午後1時30分から午後3時まで(午後1時から受け付け)

【場所】 熊野市文化交流センター 交流ホール(熊野市井戸町643番地2)

▼詳しくは、東紀州地域雇用創造推進協議会(☎0597-25-3270)までお問い合わせください。

バス停「丹鶴町」撤去のお知らせ

い。年会費は大人500円、高校生以下250円です。

▼詳しくは、まなびの郷(☎32-0241)までお問い合わせください。

三重交通バス、熊野交通バス、紀宝町民バス相野谷線の新宮市内のバス停「丹鶴町」が、3月15日(金)運行終了後より撤去されることとなりました。

紀宝町民バス相野谷線上桐原行きで、バス停「丹鶴町」を利用されていた方は、今後は「市民会館前」または「新宮駅前」のどちらか近いバス停をご利用ください。運行ルートや運賃、時刻

第2回芸能フェスティバル開催

町文化協会は、芸能フェスティバルを開催します。

音楽や舞踊など芸能を愛する方々の日頃の練習の成果をご披露して頂きます。ぜひ、ご来場ください。

【日時】 3月3日(日)、午後1時開演(午後0時30分開場)

【場所】 まなびの郷 きらめきホール

▼詳しくは、まなびの郷(☎32-0241)まで、お問い合わせください。

木本高等学校定時制科目履修生募集

木本高等学校では、情報処理(ワード・エクセル・ポスター制作等)や美術・書道を

はじめ、国語、数学、英語、体育などの定時制の授業を生徒とともに受講する「定時制科目履修生」を募集します。

1科目からでも受講できます。生涯学習の場としてご利用ください。

【受付期間】 3月4日(月)から3月28日(木)まで

【受講料】 1単位あたり、年間1,700円

▼詳しくは、木本高等学校定時制(☎0597-85-3811)までお問い合わせください。

町民ゲートボール&インディアカ大会開催

町体育協会は、町民の交流と親睦を深め、スポーツの普及振興を図るため、町民ゲートボール大会およびインディアカ大会を次のとおり開催します。

ゲートボール

【日時】 3月20日(水)

午前9時から

【場所】 ふるさと資料館

インディアカ

【日時】 3月31日(日)

午前9時から

【場所】 相野谷中学校体育館

防火意識を高めましょう

▼参加申し込みや試合方法など詳しくは、町体育協会事務局(町教育委員会内☎33-0341)までお問い合わせください。

3月1日から7日までの7日間にわたり、「消すまでは出ない行かない 離れない」をスローガンに、春の全国火災予防運動が実施されます。私たちの大切な命、財産を失わないために防火意識を高めましょう。

◆放火火災対策

- 可燃物を放置しないで整理しましょう。
- 不審者を発見したら、動向に注意し、地域一体となって警戒心を高めましょう。
- 空き家・車庫・物置に必ず施錠しましょう。
- 地域住民の一人ひとりに放火火災に注意を呼びかけましょう。

◆住宅防火

- 命を守る7つのポイント
- 3つの習慣
- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストーブは、燃えやすいもの

から離れた位置で使用する。

○ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防災製品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

◆住宅用火災警報器の設置

住宅火災における死者の発生した状況を経過別に見ると、逃げ遅れにより、命を亡くした方が、6割を占める状況です。三重県内では、すべての市町において、すべての住宅に「住宅用火災警報器」の設置が義務付けられています。

まだ住宅に「住宅用火災警報器」を設置していない方は、大切な命と財産を守るためにも、設置しましょう。

▼詳しくは、熊野市消防本部(☎0597-89-0994)または、役場総務課防災対策担当(☎33-0335)までお問い合わせください。

広報きほうへ 広告を掲載しませんか?

町では、「広報きほう」のこの位置に有料広告を掲載しています。ぜひ、みなさんの会社やお店の宣伝にご活用ください。

	広報きほう	
大きさ	1枠 縦45mm×横86mm	詳しくは、 紀宝町役場企画調整課 ☎33-0334まで お問い合わせください。
掲載料	1枠につき月額で、 町内事業者 7,000円 町外事業者 10,000円	

紀宝町下水道サービス株式会社

浄化槽のご相談は
フリーダイヤル
0120-620-690

紀宝町鶴殿1375番地1
TEL: 0735-33-0360 (代)
FAX: 0735-33-0365
HP: http://www.pfi-kiho.jp/

有料広告

今昔物語

その3

熊野川

(くまのがわ)

熊野大橋付近



大正時代

写真：西清吉氏撮影



現在

3回目となる今回は、熊野川の写真をご紹介いたします。鮎田にお住まいの西地須磨子さんからご提供いただきました。

この写真の撮影者は、西地さんの叔父にあたる故・西清吉さんで、大正時代ぐらいに撮影されたものだとか。西さんは、新宮市の久保写真館で永年勤められ、時間ができた時には地域の風景の写真も撮られていたということです。

写真の右側には新宮城址の山が見られます。また、このころにはまだ、熊野大橋や鉄橋がなく、熊野川には帆船や機帆船などが多く行き交っていました。

西地さんによると「御船島」の近くには網場があり、また瓦を作っているところもあって、できた瓦をこの帆船に積み込んで運んでいたんだそうです。

写真でもわかるように、この時代の熊野川では、帆船が大活躍していたんですね。

一 昔の風景写真を募集します 一

広報さほうでは、みなさんのお宅に眠っている昔なつかしい風景写真を募集します。

本人またはご家族が撮影された、著作権を完全に保有されているものに限ります。受け付けさせていただきます。詳しくは、紀宝町HPまたは役場企画調整課広報係(☎33-0334)までお問い合わせください。

カメラマン

カメラマン

先月号のひとりごとで書かせてもらった、相野谷保育所で呼ばれている僕の呼び名『カメラマン』。きっかけは、ある園児が天然パーマの僕の髪の毛を見て、「やっちゃん髪の毛毛って、くるくるしててラーメンみたいやね。カメラマンじゃなくてカメラマンやね」と言ったことから生まれました。

この先月号のひとりごとが意外と好評で、さまざまな方から、「カメラマン！面白かったよ」と声をかけていただきました。そこで、調子に乗った僕は、カメラマンのイラストを描いてみました。8ページの三重県広報コンクールの審査結果のところに掲載してあります。顔はもちろん僕で、頭が大きく、エラは張っています。首にはカメラをぶらさげ、頭にはくるくるのラーメンを描きました。また、カメラマンということで、紀宝戦隊カメラレンジャーと「カメ」の部分が同じなので、衣装はカメラレンジャーのお借りしました。一見ちょっと気持ち悪いですが、それも愛嬌かなと思ひ、描いてみました。これからはカメラレンジャーと一緒に、カメラマンも応援よろしく願ひします。

(カメラマンこと 竹鼻康)



カメラレンジャー

Profile

タイマイレンジャー (タイマイ)

- 出身地:** インド洋
- 性格:** レンジャー1番の頭脳派。冷静沈着で、いつもクールに物事を判断できる。表情はあまり変えないが、心には熱いものを持っている。
- 特徴:** 甲羅は、のこぎりのようにぎざぎざになっている
- 趣味:** ヨガで精神集中
- 好きな食べ物:** カレー



アカメちゃん